

ふるさと探訪

第29回 三嶋神社・舟山古墳



▲三嶋神社社殿（右）と市指定文化財の石碑（左）
 ▲秋祭りで急峻な石段を上り下りするだんじり

小松町内の国道11号と196号交差点の南側に、樹木に覆われた三嶋神社があります。秋祭りには、12〜13台の小松地区のだんじりが集合して勇壮なかきくらべを奉納し、氏子と観衆が一体となって祭りを楽しみます。

三嶋神社は小松藩主一柳家の氏神として大切にされ、古くは井手郷の総鎮守とされてきました。現在の舟山へ移ったのは嘉永7（1854）年のことで、市指定の文化財である一柳直卿公寄進の石碑や扁額を始め、神社建築も見事です。

また、神社を含めた丘全体は県史跡「舟山古墳群」として昭和37年に文化財に指定されています。舟山はその名の通り、南北100m・東西300m

の船形をした丘陵でその西側に集中して6〜7世紀の古墳が20基程度あったようです。現在は半分程が残り、神社の深い社叢のなかで静かな時を過ごしています。

三嶋神社と舟山古墳は、古代から江戸時代の歴史を保ちながら現代の我々の生活の一部に繋がる、貴重な文化遺産といえます。

- 住所 小松町新屋敷甲2234
- 駐車場 あり（無料）



▼人口のうごき

人口 115,663人 (+29人)
 男 55,428人 (-11人)
 女 60,235人 (+40人)
 世帯 46,923世帯 (+57世帯)

平成19年8月末日現在
 住民基本台帳登録数（ ）内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより 0897-53-1500（常時）
- 当番病医院 0897-58-2200（常時）
- 災害情報 0897-55-5551（発生時）
- 民話テレホン 0897-52-1270（常時）

▼編集後記

陽が落ちると鈴虫の音。ぐっと涼しくなり、行楽によい季節となってきましたね。市内各地からの祭ばやしも間もなく聞こえてくる頃だと思えます。

気候がよくなってくると、気持ちにも余裕が出てきませんか？
 過ぎやすいこの季節、今一度気持ちに余裕をもって、思いやりやマナーを忘れることなく、友人や家族など同じ場所で同じ時間を共有するすべての人たちと有意義に楽しい時間を過ごしたいですね。
 個人的にはブーツを履いたりジャケットを着たりして、おしゃれの秋を楽しみたいと思っています。…うっかり脂肪分までまどってしまわないように気をつけたいところでもあります。。（い）

西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No. 26 サシバ（夏鳥）

「ピッキー」という鳴声で山間部の人にはよく知られているタカです。9月下旬から10月にかけて全国各地から南の越冬地へ向けて一斉に渡りが始まります。西条では、八堂山の市民の森駐車場で、多い時には1日数百羽が次から次へと渡っていく姿が見られます。



撮影：十亀茂樹